不用品をリユースしてみませんか？

令和７年度
市内買取申し込み実績 351点

本市は、一括査定サービス「おいくら」を運営する㈱マーケットエンタープライズと、不要品のリユースに関する連携協定を締結しています。
「おいくら」では、売りたい商品の情報を入力すると、複数の買取業者に対し査定を一括で行うことができます。

いらなくなった家電や家具など、ごみとして捨ててしまう前に売却してリユースにつなげてみませんか？ 不要品でもまだ価値がある物であれば、費用や手間を掛けずに処分できるかもしれません。

問 谷和原庁舎生活環境課（内線 3306）

STEP 1
パソコンやスマートフォンなどで「おいくら」にアクセス

市ホームページからもアクセスできます

STEP 2
査定したい商品のカテゴリを選ぶ



STEP 3
商品・お客様情報を入力して査定依頼



STEP 4
届いた査定結果から買取業者を選ぶ



STEP 5
環境とお財布に優しい不用品処分が完了！



利用者の声

○「急いで処分したかったので、買取業者さんからの返事や対応が早く、使いやすかった」
○「粗大ごみにするしかないと思っていたが、売却してリユースにつながって良かった」
○「粗大ごみ収集券の購入や運ぶ手間も無く、良いサービスと思った」

メリット

○処分の費用が発生しない！
○出張買取の場合は、買取業者が自宅まで買い取りに来てくれる！
○ソファーや冷蔵庫など、運ぶのが大変な大型品も買取対象に！
○土・日・祝日でも買い取りに来てもらえる場合がある！

※不要品によっては値段がつかず、売却できない場合があります。
※買い取りを依頼する場合は、価格や運搬方法、日時などをよく確認し、疑問がある場合は、買取業者によく確認してください。



「つくばみらい市防災図上訓練」を実施しました！

10月31日、つくばみらい市防災図上訓練を実施しました。訓練は「大雨の影響で小貝川・鬼怒川の氾濫の危険性が高まり、さらに地震が発生する複合災害」という想定で、市職員の初動対応能力の向上と関係部署間の連携強化を目的に行いました。災害発生時には、まず「自分の命は自分で守る」＝「自助」、「みんなで助け合う」＝「共助」が不可欠です。日ごろからご家庭や地域での備え、避難行動の確認をお願いします。

問 伊奈庁舎防災課（内線 2507）

発生直後の初動体制と迅速な情報共有を確認！

午前8時30分、レベル3大雨警報の発令とともに訓練を開始しました。次々と入る「道路冠水」「ポンプ排水依頼」などの事案に対し、担当部署が迅速に情報を収集・集約し、情報共有室内での情報共有や連携手順を確認しました。



複合災害の多重事案に緊張感をもって対応！

大雨による浸水被害に加え、地震による被害確認といった不測の事態が同時に発生するシチュエーションを設定。刻々と変わる状況の中での災害対応を確認しました。



日ごろから備えを！ご家庭での防災ポイント

- ハザードマップの再確認
- マイ・タイムラインの再確認
- 非常持出品、備蓄品の準備
- 家族間の連絡方法の確認



避難所に「支援用ベスト」を用意しています



災害時の避難所では、周囲から見ただけでは支援や配慮が必要であることが分かりにくい方が、必要な支援を受けやすくなるよう「支援用ベスト」を用意しています。支援や配慮が必要な方は、避難所での受付時にお申し出ください。事前に希望する方は、伊奈庁舎社会福祉課障がい福祉係（内線 4111）までお問い合わせください。